

# 平成27年度特許調査実践研修 実施報告

平成28年3月

平成27年度、独立行政法人工業所有権情報・研修館では大阪工業大学と連携し、知的財産実務の経験が浅い企業等の知的財産担当者や特許事務所等のリーガルアシスタントなど、知的財産権制度の知識を有する者を対象とし、特許出願前から特許取得、権利活用に至るまでに必要となる特許審査基準に基づいた特許性判断や、効率的な特許調査を的確に行うことができる人材の育成を目的に、特許調査実践研修を1回実施いたしました。

1. 研修の概要		
(1)日程	3月9日～11日(3日間)	
(2)開催地	大阪府大阪市	
(3)申込人数	27名	
(4)参加人数	28名(聴講生含む)	
(5)講師	4名	
2. アンケート結果		
(1)研修全体として	人数	割合
・非常に有意義であった	16名	62%
・有意義であった	10名	38%
・あまり有意義ではなかった	0名	0%
・有意義ではなかった	0名	0%
・無回答	1名	—
(2)主な意見・要望	《特許審査基準判例研究》 ・講義の合間にちょこちょこお話される先生の経験話は、専門家のお言葉でもあり、とても重みがあると感じます。 ・講師のしゃべり方、話の順序や要点を絞った話し方が非常によかった。 ・説明が非常にわかりやすかった。 《グループディスカッション・調査結果討論・模範解答解説》 ・他の参加者との議論、講師の講評により理解を深めることができた。 ・色々な話ができ、有意義でした。	
(3)アンケート回収率	27名	96%